



北山村 議会だより



コロナ禍での観光筏下り

感染症対策のため乗船者を半数にして運航を行いました。
(写真は観光協会がドローンで上空から撮影)

令和2年9月定例会が開催されました

平成31年度決算認定・令和2年度補正予算案・
条例改正案等を審議／可決 P 2

定例会・委員会での協議・意見書の提出 P 3

決算認定における監査委員の意見書など P 4～P 5

議員が村政を問う！ 一般質問 P 6～P 7

議会日誌 議員のひとりごと P 8

令和2年9月定例会

～令和2年度予算等を審議・可決～

本定例会は、9月16日、17日（会期2日間）で開催されました。16日の開会日は、諸般の報告として、村長の行政報告並びに提案理由の説明が行われました。その後、議案の審議を行い、決算の認定、報告の案件、令和2年度一般会計及び特別会計の補正予算に関する議案、教育委員会委員の任命に関する同意案など合計20件の議案が上程され、その後、議員発議として2件の意見書（P3に記載）が議員から提出されました。すべての議案が原案どおり可決承認されました。決算の認定においては、監査委員からの意見書が提出され、代表監査委員の葛城健也委員が報告を行いました。（P4～5に記載）

2日目の17日は一般質問が行われ、久保学議員、山口廣一郎議員、藪本英明議員、前岡武津雄議員の順に村行政についての質問を行い、活発な議論が行われました。（P6～7に記載）

●議決された条例・予算等の議案は以下のとおりです。

認定第1号	平成31年度北山村一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	平成31年度北山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	平成31年度北山村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第4号	平成31年度北山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第5号	平成31年度北山村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第6号	平成31年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第7号	平成31年度北山村地域振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について
報告第2号	平成31年度決算に基づく健全化判断比率について
報告第3号	平成31年度決算に基づく公営企業にかかる資金不足比率について
議案第39号	北山村手数料徴収条例の一部を改正について
議案第40号	紀南環境衛生施設事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び紀南環境衛生施設事務組合同規約の変更について
議案第41号	財産の処分について
議案第42号	令和2年度北山村一般会計補正予算（第3号）について
議案第43号	令和2年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第44号	令和2年度北山村介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第45号	令和2年度北山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
議案第46号	令和2年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）について
議案第47号	令和2年度北山村簡易水道特別会計補正予算（第1号）について
議案第48号	令和2年度北山村地域振興事業特別会計補正予算（第2号）について
同意案第3号	北山村教育委員会委員の選任について
発議第4号	国土強靱化及び地方創生の推進を求める意見書の提出について
発議第5号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

同意案として上程された人事案件については、任期満了に伴う北山村教育委員会委員の選任案が上程され、全会一致で同意されました。

教育委員には、下山美穂さんが再任され、谷口壽雄さんの後任に、大沼の山本亮さんが新たに任命されました。谷口壽雄さんには3期12年の長い間、教育委員として務めていただき、ご苦労さまでした。

予算について議員が問う！

全員協議会・定例会での主な質疑内容

【質問】 じゃばら販売での取引業者は商品パッケージよりも加工場の衛生面をみている。

今の工場では不十分なので、新工場の建設を早く展開する必要があるが、進捗状況はどうなっているか。

【回答】 建設スケジュールは令和4年秋の稼働に向けて進めている。工事期間は11か月を想定している。

【質問】 過疎債は返した分が戻ってくるが、どのくらい戻ってくるのか？ また、償還期間は？

【回答】 償還額の70%が普通交付税として戻ってきます。償還期間は3年据え置き、12年償還です。

【質問】 おくとろ温泉は、コロナの関係で売り上げが落ち込んでいるが、資金面でどのような支援をするのか。

【回答】 臨時交付金を活用し、指定管理料として1千2百万円を予算計上しています。コロナ感染対策費用、空調施設の修理費等、運営支援を行います。

【質問】 おくとろ温泉のコロナ対策はどうなっているのか。

【回答】 検温とマスクをしているかどうかの判別するシステムを導入します。

【質問】 地域おこし協力隊の任期があと少しだが募集するのか。

【回答】 協力隊員を観光協会で募集する予定であり、観光客の1割が外国人なのでインバウンドにも対応できる人、まずは英語ができる人と考えています。

【質問】 診療所のコロナ感染対策はどうなっているか。

【回答】 診療所横のスペースにプレハブの診療施設を設置します。発熱外来として簡易な診療スペースとし、診療所には空気清浄機を導入予定です。

今年インフルエンザと新型コロナウイルスが同時流行する恐れがあるので、インフルエンザの予防接種を無料にして、できるだけ多くの人に接種してもらえようとしています。

議会から政府に対し意見書を提出！

国土強靱化及び地方創生の推進を求める意見書

【要旨】 近年の大雨による多大な被害の発生や近い将来巨大地震が予想され、防災対策の推進が地域にとつての喫緊の課題である。また、新型コロナウイルスからの地域経済の早急な回復のためにインフラ整備予算の増額と早期の執行が必要である。

国土強靱化と地方創生の推進を図るため、道路ネットワーク整備を計画的かつ着実に推進して頂けるよう、強く要望します。

提出者 藪本英明議員

賛成者 久保學議員

提出先

衆議院議長・参議院議長

内閣総理大臣・財務大臣

農林水産大臣・国土交通大臣

内閣官房長官

国土強靱化担当大臣

内閣府特命担当大臣（防災）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【要旨】 新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらし、国民生活への不安が続いている。そのため今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって国においては、地方税・地方交付税などの確保や地方財政対策及び地方税制改正に向け、将来にわたる安定した地方財政への対策について要望します。

提出者 前岡武津雄議員

賛成者 山口廣一郎議員

提出先

衆議院議長・参議院議長

内閣総理大臣・財務大臣

総務大臣・厚生労働大臣

経済産業大臣・内閣官房長官

経済再生担当大臣

まち・ひと・しごと創生担当大臣

決算認定における監査委員からの意見書

平成31年度北山村一般会計と特別会計の歳入歳出決算について監査委員が審査を行い、定例会において葛城健也代表監査委員から、次のとおり審査結果及び意見の報告がありました。

総括

審査に付された各会計歳入歳出決算書等については、関係法令に準拠して作成され、審査した結果、計数はいずれも正確であることを確認した。また、予算執行は的確に行われ、かつ収入支出は合法的に行われており、おおむね適正であると認めた。また、基金の状況についても、計数は正確で、適正であると認められた。

審査の主な個別意見

①村税、使用料等の滞納に （52）

村税の全体の徴収率は、99.6%と前年度と同様高い数値を確保している。引き続き、口座振替

や期限内納付の一層の推進を図るとともに、納税義務者の不明なものについては相続調査等を行うなど、さらなる徴収率の維持向上に努められたい。

税負担の公平性確保のためにも、慎重かつ厳正な徴収事務に取り組んでいただきたい。

②交付税について

平成31年度の普通交付税については4億1125万8千円で、前年度の4億165万7千円と同程度となっている。経常収支比率が高水準であること、普通建設事業費の増加や財政調整基金の取り崩しなど、財政面での不均衡がみられた。

今後も交付税の減少が続くと見込まれるので、国から示される算定基準の動向を把握し交付税の算出を適正に行うとともに、総合計画に財政計画を盛り込み、不要な支出を抑えるなど財源に見合った財政運営を検討し、基金からの繰り入れを抑制すること。

③各種団体への補助金 及び委託金について

補助金交付がなされた事業、団体については、補助金等交付規則に準じ、事業報告、収支報告等により、当該事業の成果を確認するとともに、執行額が補助額を下回る団体が見合った補助を行うこと。

④地域振興事業について

地域振興事業から得る収益は貴重な財源であり、特産物販売事業においては黒字となっているが、観光事業、温泉事業については赤字となっている。

観光事業全般においてオフシーズンの集客が課題であるため、新しい観光メニューの開発や営業活動の充実を図り、地域事業全般で観光協会を中心に連携強化を図り、観光立村である地域の活性化に努めていただきたい。

また、特産物事業については、民営化され新会社での運営となったが、村の地域振興のための貴重な財産であることに変わりはなく、新会社に対して事務所、加工場等の使用料として応分の負担を求めること。

議会の防災の知恵袋

No. 9

今年の冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が流行が重なれば重大な事態になるといわれています。インフルエンザにかかった場合でも新型コロナウイルスと症状が似ているので、医療機関の負担が増えることが懸念されています。

そこで、村では感染対策の交付金を活用してインフルエンザの予防接種を無料にしています。予防接種はもうお済みでしょうか？ まだの方はインフルエンザ流行前に接種をしましょう。

インフルエンザも新型コロナも有効な予防方法は同じで、手洗い、うがい、ソーシャルディスタンスとしてできるだけ密を避け、マスクの着用と消毒を心がけましょう。

感染拡大防止のため皆様のご協力をお願いします。

⑤基金の運用

財政調整基金については、平成28年度約6億4千万円あったが、財源不足のため平成29年度から取り崩し、平成31年度においては2億3千万円の取り崩しを行い、平成31年度末の財政調整基金の残高が2億8千2百万円に減少した。

今後は安易な基金の取り崩しを行うことのないように予算の策定を行うとともに、中長期的な財政計画の策定を行い、安定した財政運営に努めること。

また基金運用については現在、低金利なため十分な活用が図られていない。今後は、金利の決定に際して入札制度を導入するなど、確実かつ効率的な運用に努められたい。

⑥ふるさと納税の運用

ふるさと納税の寄付額は、平成30年度において14億3277万1千円だったが、令和元年6月に制度改正があり、返礼品について3割以下の地場産品となったことで平成31年度は1億7970万3千円と大幅に減少している。

今後も寄付額について的大幅

な増加は見込めない状況であるため、予算の算定にあたっては歳出の見直し等を行い、安定した財政運営をお願いしたい。

⑦行財政改革の運用

平成16年度に、新宮市、熊野川町との合併を離脱し「単独行政」で進むことを決断した際に、行財政改革により各種補助金、手当等支出の削減を行い、財政的には回復し、基金保有額は確保されていたが、現在は村の負担額が増加し、上記のとおり厳しい財政状況となっている。

基金残高の減少、ふるさと納税寄付額の減少など今後も厳しい財政運営が見込まれ、村の財政が緊迫している今、あらゆる基準を見直し、改めて行財政改革を行い、安定した財政運営を行っていただきたい。



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の内容

今回の9月定例会では、国の交付金を活用した「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業」について補正予算が計上され、可決されました。事業内容は次のとおりです。

- ◎中小企業持続化補助金(地域事業課)・・・コロナ対策に取り組む事業者の支援
- ◎村庁舎分散勤務環境整備(総務課)・・・役場の機能分散のための環境整備
- ◎じゃばら農家応援事業(地域事業課)・・・じゃばら生産量の増加を図るため、生産者組合員の苗木購入の費用を助成
- ◎診療所における感染症対策(住民福祉課)・・・診療所に発熱外来のための隔離診療施設の設置
- ◎オンライン診療対応環境整備(住民福祉課)・・・各区民会館でオンライン診療をするための環境整備
- ◎公共施設感染症対策(地域事業課)・・・観光施設などに感染症対策のための設備を導入する
- ◎指定管理施設運営支援金(地域事業課)・・・おくろ温泉の運営するための支援金
- ◎GIGAスクール対応事業(教育委員会)・・・オンライン授業を行うための環境整備
- ◎感染症対応防災計画改定(総務課)・・・防災計画に感染症対策を盛り込むための業務委託
- ◎感染症対応患者輸送車購入(地域事業課)・・・感染の疑いがある患者等を移送するための車両購入
- ◎高齢者健康対策事業(住民福祉課)・・・運動量の低下している高齢者の健康増進事業
- ◎第2次家計支援対策見舞金(総務課)・・・家庭での空気清浄機・エアコンなどの購入や感染予防としての手洗い・うがいによる水道料の増加等の住民負担に対する経済的支援
- ◎インフルエンザ予防接種費助成(住民福祉課)・・・インフルエンザと新型コロナの同時流行を抑制し、医療体制の確保を図るためインフルエンザ予防接種を無償化する

一般質問

おくとろ温泉・北山振興・じゃばらいず
北山は民営化したけどどこが民営化なのか
久保 学



【質問】後、温泉、じゃばらの組織は絶対に守っていかないといいけないと思う。じゃばら新会社や今後温泉の民間委託についてチェック機能の在り方はどうなっているのか。また、赤字がでた場合の責任は誰がとるのか明確でないと思う。責任をとるのは株主か、取締役か、この点についてどのように考えているか。

【答弁】村としては温泉、観光後、じゃばら生産を守っていく考えである。当初の指定管理料1200万円は当面の運転資金で、コロナによる減収部分につ

いては別途補います。

じゃばらいず北山には議会から2名が取締役となっています。じゃばらいず北山は第三銀行から1億までの借り入れが可能となっています。現在3千万円借りて2千万円返しています。

今後1億の枠の中で社長が借り入れを行うこととなります。

赤字になった場合は社長に責任があり、取締役には責任は及ばない。取締役は非常勤役員で直接経営にあたりません。最悪赤字になっても村は助けずに、自分で頑張ってもらいます。

今は100%村が出資しています。先には村以外から出資者を募ることも検討します。黒字にならないと出資しないので、黒字にできる形を取締役会で協議し、村へ還元できるようにしていきたいです。

役員は株主の権限で構成しています。多くの人の意見が聞ける体制としています。

(山口村長)

一般質問

村の自然景観や防災面を考慮した
道路改良工事について
山口 廣一郎



【質問】北山川に沿った昔ながらの景観が臨まれる国道竹原相須間については、竹原地区の嵩上げ工事と共に大型車輛を含む交通量が増えている。道路幅が狭く、見通しも悪く危険な為、早急な二車線改良工事が必要である。今後の見通しをお聞きしたい。

【答弁】令和3年度で竹原地区の道路改良が完成、竹原相須まで事業化され、令和4年度に相須側から着工する予定です。

要望は口酸っぱくやっています。もともとは区から陳情があり、村から県に要望している。

今後は要望活動だけでなく、区長会など地元でお札にいくことも必要と考えています。

(山口村長)

【質問】大沼地区の旧小学校前は水害で冠水し地盤が弱く、インフラ面、防災面からみて国道嵩上げ強靱工事が必要である。また、ダム湖は長年の土砂の堆砂があり、異常気象による洪水危険性が年々高まっている。

水害を未然に防ぐ為、堆砂撤去を含めて電源開発にダム管理の徹底を求めるなど対策が必要ではないか。

【答弁】勝手神社から森林組合まではダム放流量が4000トンで国道が冠水します。県に対して嵩上げの要望はしていますが、県においては国道の2車線を優先して進めている。

勝手神社から大沼地内は最後になる予定です。

小森ダムの堆砂の撤去については水利権の要望として進めていくこととなります。長年の堆砂の調査、洪水を防ぐために事前放流もやっております。昨年台風時には事前放流により成果があったと考えています。

(山口村長)

一般質問

長期計画策定の進捗状況について
休日の診療体制について

藪本 英明



【質問】コロナ禍において、長期計画の策定業務が遅れていると思うが、今後のどのように進めていくのか。

た各分野ごとの目標及び具体的な施策を設定し現状の課題への対応を明確化するとともに、将来あるべき姿に向けた目標、明るい希望の目標を設定するボトムアップの形で全体の策定を進めます。

(尾中総務課長)

【質問】休日の診療体制についてどのように考えているか。周辺の診療所と連携して土日にも近くで診療を受けられる体制がとれないか。

【答弁】将来を考えると10年後が村の曲がり角と思うが、村の存続に繋がる計画にならないといけない。職員が村の将来像をどう考えているのか、また、村内の各事業者や一般の方の意見や考えを反映できる形にしたい。

(山口村長)

【答弁】策定のスケジュールとしては、8月には村長・教育長のトップヒアリングを行っており、今後の進め方は、10月に各課職員のヒアリングを行い各分野について素案の作成を進めます。全体像としてアンケート・各種計画を基にし

【答弁】上北山村・下北山村の村長と懇談した際に診療所について話した。三村とも研修医の派遣ということであり、北山村は金曜が休診、下北山村は木曜が休診ということです。有償運送もありますので金曜は下北山村の診療所を利用していただきたい。

休日の対応としては、新宮消防の見解として、北山村は高齢者が多いので平日・休日に関わらず救急車を利用して下さいとのこと。診療所が休診の場合の周辺医療機関の救急当番医が分かる表を村民に配布します。

(山口村長)

一般質問

交通安全のため大沼地内の道路状況の早急な改善を要望する

前岡 武津雄



【質問】大沼地内の国道は道幅が狭く、交通量が増加、特に大型車両が増加すると大変危険である。奥瀬道路Ⅲ期工事が完了するとさらに交通量が増加する。早急な道路改良についての要望を求める。

【答弁】国道改良については県に対して要望しておりますが、現在工事を実施している竹原地内の次には竹原く相須間の改良工事となります。大沼地内の集落内はその

【答弁】以前に休日の診療体制をとっていましたが、休診日に別の医師を確保し診療を行う場合、医師と看護師、事務員が必要で年1千万円程度の費用が必要です。現在急患等の対応は基本119であり、昔と比べて救急医療の体制が

整備されていますので、休日の診療体制の整備の必要性は疑問に思われません。県からの派遣ではなく、村で在住してくれる医師がいれば、村の診療所で週5日の診療が確保できます。(中森住民福祉課長)

後になると思います。ただ、役場の前がカーブである上に狭いという事もあって、交通安全対策事業により事業化の運びとなりました。すでに測量も終わり設計にかかっていると聞いております。国道改良については継続して要望活動を行ってまいりますので、議会の皆様のご協力をお願いいたします。交通安全対策につきましては、年4回の交通安全期間に大沼橋で街頭啓発を行っており、啓発ののぼりを設置しています。その他、カーブミラー、飛び出し注意の看板を設置しています。また、通学につきましては小中学校ともスクールバスを利用していますので安全は確保されていると考えています。(山口村長)

議 会 日 誌

8月 葉月 (はづき)

- 5日 新議員研修会 (和歌山市)
- 7日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 17日 紀南環境衛生施設事務組合議会 (新宮市)

9月 長月 (ながつき)

- 4日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 10日 議会運営委員会 (村民会館会議室)
- 14日 議員全員協議会 (村民会館会議室)
- 16日 9月定例会 (役場)
- 25日 国会議員への要望活動 (東京都)

10月 神無月 (かんなづき)

- 9日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 23日 和歌山県全議員研修会 (かつらぎ町)
- 29日 令和2年第2回臨時議会 (役場)
- 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)

夏を振り返って

季節はすっかり秋になり、夏の観光シーズンもひと段落です。観光事業に携わっている方々には本当にご苦勞様でした。今年の観光シーズンはコロナ禍中での接客など運営に大変苦勞されたと思います。おかげさまで、村内での感染がなく議員一同感謝しております。観光筏下りは、7月からの開航で、乗船客を半数にしての運航と大変厳しい状況の中で設定した目標である3千人を超え、3251人の乗船客となりました。

議会として今後も感染予防に力を入れて村内の感染がでないよう取り組んでまいります。

11月以降の予定

11月 霜月 (しもつき)

- 6日 じゃばら祈願祭 (下尾井)
- 11日 正副委員長研修会 (和歌山市)
- 12日 国道改良事業等要望活動 (和歌山市)
- 電源開発 (株) 関西支社訪問 (大阪市)

12月 師走 (しわす)

- 2日 株式会社じゃばらいず北山取締役会 (地域事業課会議室)
- 中旬 議会運営委員会 (村民会館会議室)
- 下旬 全員協議会 (村民会館会議室)
- 12月定例会 (役場)



9月25日の国会議員への要望活動の写真です。二階俊博衆議院議員は菅自民党総裁の下でも、自民党幹事長に再任されました。

人生を歩む中での名言集

議員のひとりごと

コロナ禍による不安、人と疎遠になるなど、生活しにくいご時世ですが、気持ちを切り替えよりよく生きるための名言を紹介します。

守破離 (しゅはり) (武道)

「守」…師匠の流儀・型を習い「守る」
 「破」…流儀を極めた後に、既存の方を「破る」
 「離」…独自の境地を開き、型から「離れる」

金を残すは三流、名を残すは二流、人を残すは一流(野球)

故野村勝也監督の言葉。現在のプロ野球12球団の監督のうち半数がノムさんの教え子。

流水に間断なし (仏教)

清らかな水はとぎれることなく流れ続けている。間断することない不断の努力精進が大きな実りをもたらす。

潮目が変わる (海釣り)

海の漁師が使う言葉で、潮目が大漁・不漁に大きな影響があります。人生も潮目をみて、進退の時期や進む方向を考える必要がある。

作を肥やさず土を肥やせ(農業)

作物を育てるには、まず土を肥培せよ。「田人上田」土の対策する人によって良い田にも悪い田にもなる。

昔の人は、経験からいろいろな言葉を残しています。私は、日々の生活の中で、名言を参考に、自分自身に問いかけていますか？
 人間一人では孤独、二人では友達関係、三人では派閥ができる。人口減少の中、みんな仲良くしていきたいです。

北山村議会議員 久保 學